

4 月 定 例 教 育 委 員 会 会 議 録 （ 要 点 ）

日 時 場 所	令和6年4月22日（月）午後2時00分 庁舎第3別館2階 会議室
出席委員	教育長 小澤和樹、委員 山本泰正、委員 長井俊朗 委員 竹田美和、委員 野間真美
会議に出席した者の職・氏名	副教育長 鳥生敬二、教育政策局長 波頭健 教育大綱推進課長 鳥生幸司、学校教育課長 井上洋、 生涯学習課長 畑紀輔、学校給食課長 清水恵蔵、 教育大綱推進課長補佐 崎山憲一
傍聴人	一般1名
議 題	議案 議案第13号 令和6年度今治市教育大綱推進実施計画について 議案第14号 今治市開発総合センター運営審議会委員の委嘱について 議案第15号 今治市いじめ防止対策委員会委員の委嘱について その他1 令和6年度教科書採択の手順について 午後2時00分、開会を宣す
小澤教育長	日程番号1、3月定例教育委員会の会議録を承認してよいか問う
—各委員—	承認する
小澤教育長	日程番号2、会議録の署名委員に、竹田委員、野間委員を指名する。
小澤教育長	日程番号3、教育長報告を行う 質疑がないか問う

—各委員—	質疑なし
小澤教育長	<p><議題審議> 「議案第13号 令和6年度今治市教育大綱推進実施計画について」説明を求める</p>
鳥生教育大綱推進課長	—「議案第13号 令和6年度今治市教育大綱推進実施計画について」説明—
小澤教育長	質疑はないか問う
—各委員—	質問なし
小澤教育長	承認してよいか問う
—各委員—	承認する
小澤教育長	「議案第14号 今治市開発総合センター運営審議会委員の委嘱について」説明を求める
畑生涯学習課長	—「議案第14号 今治市開発総合センター運営審議会委員の委嘱について」説明—
小澤教育長	質疑はないか問う
—各委員—	なし
小澤教育長	承認してよいか問う
—各委員—	承認する
小澤教育長	「議案第15号 今治市いじめ防止対策委員会委員の委嘱について」説明を求める
井上学校教育課長	—「議案第15号 今治市いじめ防止対策委員会委員の委嘱について」説明—
小澤教育長	質疑はないか問う
—各委員—	なし

小澤教育長	承認してよいか問う
—各委員—	承認する
小澤教育長	「その他1 令和6年度教科書採択の手順について」説明を求める
井上学校教育課長	—「その他1 令和6年度教科書採択の手順について」説明—
小澤教育長	質問はないか問う
野間委員	今年も適切に教科書の選定に努めたいと思う。学校の先生が教科書の指導をする際に、どのように教科書を使うのか教えてほしい。教科書の指導方法について、一人一人の先生が教科書に向き合うのか、市全体でガイドラインを作ったり合同で勉強したりするのでしょうか。
井上学校教育課長	指導用教科書の中には、このように教えたらわかりやすいとか朱書きの記載がございます。わかりやすい授業にするために、学校の状況に応じて複数の教師がいた場合は先生同士や、学年主任や教科主任に相談し、このように教えるのが良いという協議をするなど各学校で工夫しながら指導に当たっているのが現状でございます。
野間委員	<p>今後、クラスの数や先生の数も減ってくると、特に若い先生は相談しにくくなると思う。今治市は相談できる機会はあるのですか。また、採択地区について、今後、四国地域も人数が減ってくると、東予地区とか、愛媛県で一つとかも考えられる。大阪など様々な地域で、色々な市が採択地区を一つにして同じ教科書を使っている所がある。</p> <p>今すぐではないが、これから人数が減っていくことに向かって対策をしておくことが大切なことだと思う。例えば東予地区を一つの採択地区として、同じ教科書にすると、先生方は相談先や情報量が圧倒的に増えて、今までは同じ学校の年配の先生にしか聞けなかったけれど、若手の何人もの先生と一緒に話ができることもあると思う。</p> <p>先生離れが増えているというので、そういう時に相談できる体制を作ると、仕事を離れる人も減ってくると考えます。</p>

小澤教育長	他に意見はないか問う
ー各委員ー	なし
小澤教育長	承認してよいか問う
ー各委員ー	承認する
小澤教育長	その他の意見はないか問う
竹田委員	<p>昨年度の総合教育会議で、私が欠席連絡をメールでしている他県の学校の話をしました。そのことについて学校教育課の方から各学校に何かの指導があったのでしょうか。と言うのも、今年度から桜井中学校では「マチコミ」を活用した欠席連絡が取り入れ、すぐに実行していただいたのかなと思っています。</p>
井上学校教育課長	<p>委員の発言を受けて、情報教育担当と各学校とで相談をして、ホームページを使って欠席連絡ができるところ、マチコミなどでできるところ、それだけでなく連絡をもらってから、さらに電話で確認するところ、各学校で人数規模も違いますので、できることは何なのか考えてやっていただきたいというお願いをしました。</p>
竹田委員	<p>桜井中学校では、早速「マチコミ」の「お休み連絡」の機能で、欠席とか遅刻する内容を選んで理由を入れて送信しておく、後ほど担任の先生から電話がかかってくるというシステムを取り入れていただきました。ありがとうございました。</p>
小澤教育長	<p>連絡があつて後ほど電話連絡をとるのも大事ですね。桜井中学校の取組を横展開していけたらと思います。</p> <p>良い情報提供をありがとうございました。</p> <p>午後2時39分、閉会を宣す</p>